

● 学校の教育目標

教育理念

日本の力となる子ども

かしこさ

ゆたかさ

たくましさ

● 重点目標

自他のよさを感じ、夢や希望に向かう 子供を育てる

● 重点目標達成へのアプローチ

学びづくり

心づくり

身体づくり

■夢と希望を育む、学びがいと魅力に満ちたカリキュラムの創造

- * 持続可能な社会の創造に向かう SDGs 等の好事例の教材化
- * 多様な職域・職種や、スタートアップ企業等の外部人材の積極的活用
- * 明日からの自分を見いだすための体験活動の構築
- * 目標ベースでのメタ認知能力の育成～させられる学習からの脱却
- * 基礎的・基本的な知識及び技能の習得を保障する学習スタンダードの確立

■心理的安全性を保障し、自他のよさを感じられる学校風土の創造

- * 新たな自分に気付き、夢や憧れ、慈しみの心を育てる異学年交流の充実
- * 「かかわり」「つながり」を核とした全教育活動を通じた道徳教育の充実
- * 協働を通じ所属感と自己有用感を育てる日常の教育活動、行事の充実
- * いじめを許さず見過ごさない学校風土の醸成

■夢や希望に向かうための基盤となる、健康でたくましい心身の育成

- * 消毒・換気等の基本的感染症対策を身に付け、時と場に応じた行動の徹底
- * 個別に体力・運動能力向上の具体目標をもたせる調査結果の活用
- * 家庭と目標を共有した連携を基盤とする、望ましい学習・生活習慣の確立

OODA ループによる 走りながら考える 機動的検証・改善

● 学年・分掌における重点

<p>◇学年・学級</p> <ul style="list-style-type: none"> * 夢や希望、なりたいたい自分を見つけ、それに向かうための体験活動や外部人材活用等の積極的導入 * 自分のよさや人のよさ、憧れを醸成する異学年交流を企画、実施と、自他のよさをメタ認知できる活動の評価 * 自他のよさを具体的に認知できる一人称の学年・学級経営方策 * いじめを許さず、互いに見過ごさない学級風土を醸成する。 			
<p>◇教務部</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 体験活動、外部人材活用を支えるデータベース構築の試行 <input type="checkbox"/> わかる、できる喜びを感じさせられる授業づくり <input type="checkbox"/> 「宿題」から家庭学習への段階的転換 	<p>◇生徒指導部</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 認め合う風土を学校全体で醸成する児童会活動の企画実施 <input type="checkbox"/> 生命や健康を第一としながら、あるべき自分に向けた「期待行動」ベースの注意喚起 	<p>◇保健体育部</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 達成感と意欲の向上をさせる体力テストや全校体力づくり結果の見える化 <input type="checkbox"/> 全校体力づくり企画の中で夢をはぐくむ異学年交流 <input type="checkbox"/> 家庭との目標を共有した生活リズム改善 	<p>◇文化部</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 全校合唱の段階的再開 <input type="checkbox"/> 文化、芸術面での体験活動や外部人材活用等の導入 <input type="checkbox"/> 異学年交流が必然的に生まれる文化的活動の企画、実施
<p>◇環境整備部</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地域・保護者に向けて分かりやすい情報発信のための必要な機器や環境整備 <input type="checkbox"/> 子供たちが安全にのびのびと過ごしやすい、地域にとって心のよりどころとなるような校舎内外の環境整備 			

● 重点目標達成の基盤

■ 目標を共有し、働きがいに満ちた教職員による協働

- * WLBに根差した働き方の再構築
 - * 共有したビジョンに向かって手段を考え、ウェルビーイングを高める
- 教職員の協働

■ 心理的安全性を育む家庭との連携

- * 真摯な対応を基盤とした相互の信頼関係の構築

■ 夢や希望を育む地域・社会との連携

- * オンラインを含めた外部講師等の外部教育資源の積極開発